

とっとり観光ニュース2013年1月号

2013年の始まりです！新しい年が幸せな良い年になりますよう、お祈り申し上げます。

「とっとり観光ニュース」では、今年もみなさまに鳥取県の魅力ある観光情報をいち早く提供できればと思いますので、引き続きご愛読のほどよろしくお願い申し上げます。

1 初詣、お願い事は今年も鳥取で！

新年初めての観光ニュースということで、初詣や開運・昇運祈願におすすめの神社をご紹介します。初詣、お願いごとは、今年も是非鳥取県で！

2013年の干支「巳」に因んだ神社と、縁起の良い名前の神社八社を巡って手ぬぐいに朱印を集め、開運手ぬぐいを完成させる「巳年 因幡伯耆國開運八社（いなばほうきのくにかいうんはっしや）巡り」を改めてご紹介します。
[巳年 因幡伯耆國開運八社巡り]

手ぬぐいや福紗を持って、開運祈願の参拝をし、神社に設置してある印を押します。印をすべて集めて、手ぬぐいはお守りに、福紗は大切なものを包みましょう。

その年の干支にちなんだ神社一社と縁起の良い名前の神社八社の朱印をすべて押すことができる「開運手ぬぐい（価格／390円）」と、お好きな四社の朱印を押すことのできる「招運良宮（よいみや）巡り福紗（福紗の色は二色・価格／680円）」があります。

■開運手ぬぐい・招運福紗の取扱場所／鳥取県観光連盟、開運神社所在市町の観光協会、鳥取空港、米子鬼太郎空港ほか

■取扱期間／平成24年12月1日～平成25年12月31日

■問い合わせ先／鳥取県観光連盟（鳥取市栄町606）

電話 0857-39-2111 ホームページ <http://www.tottori-guide.jp>

[巳年 因幡伯耆國開運神社のご紹介]

【江嶋（えじま）神社】～巳年所縁、弁財天が福を呼ぶ～

ご祭神は、財宝神弁財天・市杵嶋姫命（いちぎしまひめ）。商売繁盛・縁結びの神様として



(左) 福紗 (右) 手ぬぐい



「開運手ぬぐい」をつくりましょう

知られ、地元では「若桜弁天」の愛称で親しまれています。
弁財天の化身は蛇といわれ、江戸時代に書かれた因幡誌にも、大岩に赤黒の蛇と蛙が常に棲むと伝承されています。

本殿に続く参拝道は美しい杉の大木に囲まれ、神秘的な空気が漂います。古くから、「境内は幽邃閑雅（ゆうすいかんが）にして、この地を踏めば靈気に触れ、心身自ら澄み、靈妙なる神徳に帰する」と言われており、足を踏み入れるとその言葉の意味を身体で感じていただけるのではないのでしょうか。



江嶋神社

■場所／若桜町三倉 429-138

■問い合わせ先／若桜町観光協会 電話 0858-82-2237

※冬季積雪時で通行できない場合は、弁天分社 若桜神社（若桜町若桜 534）にご参拝ください。

【福富（ふくどみ）神社】～幸運と富貴を招く～

古くより八王子大明神と称し、福富部落の産土の神としてお祀りされてきました。明治維新の際、福富神社と改称し村社に列せられました。

■場所／倉吉市福富 326

■問い合わせ先／倉吉白壁土蔵群・赤瓦観光案内所 電話 0858-22-1200

【福積（ふくづみ）神社】～福が積み重なる～

旧王子権現と称していましたが、明治元年神社改正の際に福積神社と改め村社に列せられました。幸運がどんどん積み重なることを祈願しながら、社殿までの長い階段を上りましょう。

■場所／倉吉市福積 719

■問い合わせ先／倉吉白壁土蔵群・赤瓦観光案内所 電話 0858-22-1200

【豊榮（とよさか）神社】～豊かさと繁栄を招く～

集落の南側、見通しの良い田畑の中に鎮守の森を構える趣のある神社です。

■場所／東伯郡琴浦町勝田 245

■問い合わせ先／琴浦町観光協会 電話 0858-55-7811

【富益（とみます）神社】～富貴が増す～

萬延元年に勧請、創建。集落内にある小さな神社で、地元の方に大切に守られています。

■場所／米子市富益町 936

■問い合わせ先／富益神社 電話 0859-28-6216 、米子市観光協会 電話 0859-37-2311

【金持（かもち）神社】～金運上昇～

金持郷は、昔「玉鋼」の産地。鉄のことを金（かね）と読んでいたことから、金の採れる谷を多く持つ郷「金持」と呼ばれるようになりました。

■場所／日野郡日野町金持 1490

■問い合わせ先／金持神社札所(売店) 電話 0859-72-0481、日野町観光協会 電話 0859-72-0332

【福成（ふくなり）神社】～福に成る、成功祈願～

社殿から境内を望むと正面に大蔵山が広がります。「荒神神楽」はここから伝わったと言われています。災い転じて福と成す!成功祈願に訪れる参拝客が多く見られます。

■場所／日野郡日南町神戸上 2317

■問い合わせ先／日南町観光協会 電話 0859-82-1115

※土・日・祝日 の対応 ふるさと日南邑 電話 0859-83-1188

【福榮（ふくさかえ）神社】～幸運を呼び込み、繁栄を招く～

古くから「印賀鋼」など全国的に有名な玉鋼を産出し、たたら製鉄で栄えていたこの地は、良質な玉鋼の原料となる砂鉄が採れる山が多く存在します。

■場所／日野郡日南町神福 1247

■問い合わせ先／日南町観光協会 電話 0859-82-1115

※土・日・祝日 の対応 ふるさと日南邑 電話 0859-83-1188

【樂樂福（ささふく）神社】～楽しい生活と幸福を招く～

人皇第七代孝靈天皇を主神とし、其の御一族を祀る旧県社。創建は千百年以上の昔、開運招福・願望成就の福の神として人々の崇敬を集めています。

■場所／日野郡日南町宮内 1101

■問い合わせ先／樂樂福神社 電話 0859-82-1619 、日南町観光協会 電話 0859-82-1115

2 初詣 多鯰ヶ池（たねがいけ）弁天宮おもてなしイベント

蛇の化身であった美女が身を沈めたという「お種伝説」が残る神秘の地、多鯰ヶ池。この地には、お種を祀った社と、弁財天を祀った弁天宮があります。多鯰ヶ池弁天宮では、平成25年の巳年にちなみ、正月三が日におもてなしイベントが開催されます。初詣は是非、多鯰ヶ池弁天宮にお越しください！

■期間／平成25年1月1日（火）～3日（木）

■場所／多鯰ヶ池弁天宮（鳥取市福部町湯山 2074）

■内容／（1）ご参拝のお客様（毎日先着500名様）に甘酒、ゆで卵、せんべいを提供



(2) お種さんと弁財天の砂像を展示

(3) 参拝客に御朱印の無料授与

※天候等の条件により変更もあります

■アクセス／お種弁天宮専用駐車場（乗用車約 70 台）※係員の指示・誘導があります

■問い合わせ先／鳥取市観光コンベンション推進課 電話 0857-20-3227

[お種伝説]

昔、長者が美しい女中、お種を雇います。仕事を終えた後、使用人の誰かが「腹が減った、何か旨いものが食いてえなあ。」というので、決まってお種は、甘い柿をたくさん持ってくるのでした。ある夜不思議に思った若者は、お種の後をつけます。多鯰ヶ池についてお種は、スルスルと蛇の姿となり、池の中ほどにある小島まで泳いで、柿の木に登ろうとしていました。これを見た若者は仰天し、慌てて長者の家に引き返して皆に報告をします。一方、自分の素性を知られてしまったお種は、その夜限りで長者の家には帰らず、そのまま多鯰ヶ池の主になってしまいました。

3 事代主命(ことしろぬしのみこと)をお祀りする繁栄のパワースポット 波波伎(ははき)神社

波波伎神社は大国主命（おおくにぬしのみこと）の御子神・事代主命（ことしろぬしのみこと）をお祀りする神社です。

社伝によれば、大国主命は国譲りの回答を迫られたとき、その返答を子の事代主命に任せました。「承知した」と答えた事代主命が、「天逆手（天栄手・あまのさかて）」を打って、青柴垣（あおふしがき）に籠ったその場所が、この神社だと伝えられています。



波波伎神社

「ことしろ」の名は「事柄を知る」の意。事代主命は時代の流れを読み、時代を知る力を持つ神、託宣を司る神として知られており、波波伎神社は、時代を呼び込み繁栄をもたらす神社といわれています。

■所在地／倉吉市福庭 654

■アクセス／JR倉吉駅から車で約7分

■問い合わせ先／くらし観光・MICE協会 電話 0857-24-5371

4 冬ならではの驚きの発見あり！？

鳥取県東部にある山あいのまち智頭町は、町の総面積9割以上が山林で、長い年月をかけてあの鳥取砂丘を育んだ源流の森が広がります。この豊かな森のもつ癒し効果に包まれる「森林セラピー」は、始動以来大人気ですが、あたり一面が真っ白な雪に包まれるこの季節だからこそ楽し



める冬の森の体験メニュー「スノーシュートレッキング」が新たに登場します。

西洋式の「かんじき」、スノーシューを装着して、しんと澄み渡る冬の森をガイドとともに散策すると、冬ならではの新しい発見がたくさん！想像を超える降雪、誰の足跡もない雪原を踏みしめる感触、新雪に残された動物の足跡の発見、子どもの頃に戻って、新雪に倒れこんでみるのもここならではの体験です。希望者には、四季折々の地元の素材を使った「セラピー弁当」も用意されます。

童心にもどって雪と戯れる冬の楽しみはいかがでしょう。

■時期／1月中旬～3月中旬

■料金／[芦津コース 5時間 (10:00～15:00)]

ガイド1人につき8,000円 (お客様1～6人まで)

スノーシューセットレンタル (スノーシュー、ポール、スパッツ) 1500円

ポンチョ 500円、靴 500円

※セラピー弁当 800円 (要予約)

■問い合わせ先／智頭町観光協会 電話 0858-76-1111

5 砂の造形美が生む感動、第6期のテーマは「砂で世界旅行・東南アジア編」

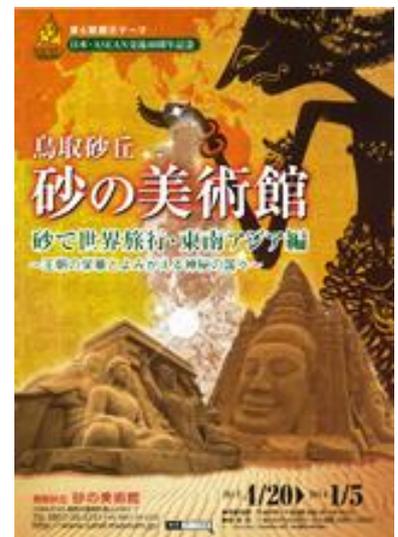
「砂の美術館」は雄大な鳥取砂丘の一角に砂像彫刻を展示する、世界初の全天候型の美術館。ロンドンオリンピックが開催された2012年は、「砂で世界旅行・イギリス編」をテーマに、イギリスの歴史的建造物やエリザベス1世、シェイクスピア、ニュートンといったイギリス史上に名を残す偉人をモチーフにした作品を制作展示していましたが、好評のうちに、いよいよ見納めが近づいて参りました。2013年を迎え1月6日(日)をもってイギリス編は見納めとなりますので、新年のお出かけの際は、ふたたび、みたびの入館をお待ちしております。

さて、屋内展示として第二弾となる第6期展示のテーマは「砂で世界旅行・東南アジア編」。2013年は日本とASEAN(東南アジア諸国連合)との交流が始まって40周年、王朝の栄華や現代の躍進する様子など、東南アジア特有の神秘的な世界を砂像でお魅せします。砂と水だけで作られた砂像は、いつかは崩れてしまう儚さと、砂とは思えない精緻さが同居した魅力的な彫刻芸術。ぜひ魅惑の砂像の世界をお楽しみください。

■所在地／鳥取市福部町湯山 2083-17

■期間／(第6期展示「東南アジア編」)平成25年4月20日(土)～平成26年1月5日(日)

※第5期展示「イギリス編」は、平成25年1月6日(日)をもって展示終了とし、



1月7日（月）から第6期展示開始まではクローズ期間となります。

■観覧料／一般 600(500)円、小中高生 300(200)円 ※（ ）は20名以上の団体料金

■開館時間／9:00～20:00（最終入館 19:30 まで）

■問合せ先／鳥取砂丘「砂の美術館」

電話 0857-20-2231、ホームページ <http://www.sand-museum.jp/>

6 鳥取砂丘の知識を深めよう！ 第4回鳥取砂丘検定

鳥取を代表する観光スポット「鳥取砂丘」。

長い年月によって作りだされた砂丘は、美しく雄大で見るものを魅了しますが、ゆったりと散策すると風と大地が織りなす個性的な造形を観察できるほか、砂丘ならではの貴重な生き物や植物に出会うことができます。

そんな鳥取砂丘のいろいろな姿を知っていただき、もっとその魅力を知っていただくため平成21年度から「鳥取砂丘検定」が実施されています。4回目になる今回からは、鳥取砂丘にまつわる知識を一層深めていただこうと、難易度の高い「上級コース」を新設しました。

小学生の皆さんでも受験いただける「基礎コース」、「一般コース」とあわせて3コース、受験料がお得になるご家族、グループでの受験もおすすめです。

「砂漠」とはどう違うの？、「風紋」はどうやってできるの？」などなど、鳥取砂丘に関する素朴な疑問やあまり知られていない砂丘の秘密。この機会に学んでいただき、砂丘の奥深さを感じてください。

今回、受験いただいた皆さん全員に、平成25年4月20日からスタートする「砂の美術館第6期展示」の入館券を進呈！是非、鳥取砂丘にお越しいただき、ご家族皆さんでお楽しみください。

受験した後に眺める鳥取砂丘が、前よりももっと身近に、魅力的に見えるといいですね。

■試験日／平成25年3月17日（日）

基礎コース：午前10時～10時30分

一般コース：午前11時～12時

上級コース（新設）：午後1時30分～2時30分

■会場／鳥取会場：県民ふれあい会館 5階 講義室（鳥取市扇町21番地）

東京会場：都道府県会館 408会議室（東京都千代田区平河町2-6-3）

■申込期間／平成25年1月下旬～2月28日（木）（予定）

■出題範囲／基礎コース：鳥取砂丘に関する基礎的な知識を問う

一般コース：「鳥取砂丘検定公式テキストブック（840円）※」を中心に出題

上級コース：「鳥取砂丘まるごとハンドブック（1,050円）※」を中心に出題

※税込み価格。テキストブック等は、平成25年1月中旬発行予定

■受験料／基礎コース 500円、一般コース・上級コース 1,000円

※親子や、5名以上のグループでの受験の場合は、受験料がお安くなります。

■特典／受験者全員に、「砂の美術館第6期展示（平成25年4月20日～）入館券」を進呈。
合格者全員に合格認定証を授与するほか、「一般コース」・「上級コース」合格者には特製ピンバッジと順位を記載した通知を進呈。

■申込方法／受験申込書に必要事項をご記入のうえ、郵便局で受験料を納付してください。
※詳しくは問合せ先まで

■問い合わせ先／鳥取砂丘検定実行委員会事務局（鳥取市観光コンベンション協会内）
電話 0857-26-0756
鳥取県観光政策課山陰海岸世界ジオパーク推進室 電話 0857-26-7236

7 2013年春、植田正治生誕100年

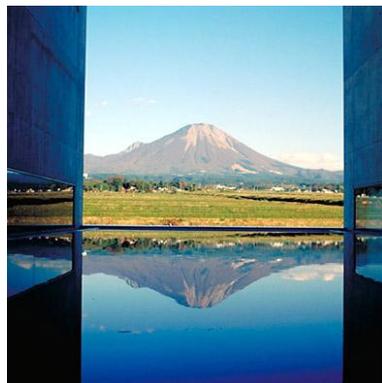
鳥取県が生んだ偉大な写真家・故・植田正治氏は、世界で最も注目された日本人写真家です。被写体をまるでオブジェのように配置した植田正治氏の演出写真は、フランスでも日本語表記そのままに Ueda-Cho (植田調) として広く知られています。

大山の麓にある植田正治写真美術館の館内には、写真家・植田正治氏のモダニズムあふれるオリジナル作品を展示しています。



植田正治写真美術館の外観

写真館の外観は、植田さんの代表作「少女四態」をモチーフにして、建築家・高松伸（たかまつしん）さんがデザインされたもの。国立公園大山をバックにした、この素晴らしいロケーションの中に凛とした空気を放ち、独特のスタイル「植田調」を建築物自身が表現しているようです。



館内から望む大山

館内には年間を通して植田正治さんのモダニズムあふれるオリジナル作品を展示しているほか、日本最大級の大型カメラレンズの展示も見学できます。館内から望む大山は、水面に逆さに映しだされる「逆さ大山」を再現しています。

写真をたっぷり楽しんだあとはミュージアムショップでのお土産のチェックも楽しみですね。

さて、2013年は、巨匠・植田正治氏の生誕100年にあたる特別な年。2013年春からは記念事業が展開されますので、この春、ぜひとも、鳥取、大山の麓「植田正治写真美術館」へおいでください。

なお、記念事業の詳細は生誕100年ホームページにてご確認ください。

■所在地／鳥取県西伯郡伯耆町須村 353-3

■アクセス／JR 山陰本線米子駅からタクシーで20分、JR 伯備線岸本駅からタクシーで5分
米子自動車道「溝口IC」から車で10分無料駐車場完備

■営業時間／午前9時から午後5時（最終入館は午後4時30分）

毎週火曜日（祝祭日の場合はその翌日）は休館

※平成24年12月1日（土）～平成25年2月28日（木）まで冬季休館

■料金／一般 800円(700円)、大・高生 500円(400円)、中・小学生 300円(200円)

※（ ）は20名以上の団体料金

■問い合わせ先／植田正治写真美術館

電話 0859-39-8000 ホームページ <http://www.japro.com/ueda/>

コラム 鳥取県がますます身近に。鳥取自動車道全線開通間近！

鳥取自動車道は、中国縦貫自動車道の佐用JCTから鳥取ICを結ぶ無料の高速道路です。

今年度末に岡山県側の「大原IC－西粟倉IC（8.3km）」の区間が完成することで、京阪神と鳥取県東部を最短距離で結ぶ「鳥取自動車道」が全線開通となり、鳥取・大阪間が約2時間半で結ばれるなど、全国の皆さまにとって鳥取県がますます身近になります。

しかも、鳥取自動車道は「無料」の高速道路。鳥取自動車道の河原ICと国道29号線をつなぐ県道「河原インター線」も同時期に全線開通しますので、鳥取自動車道沿線の観光スポットへの立寄りも乗り降り自在、ますます便利になります。

開通に合わせて、鳥取県内への宿泊がお得な宿泊キャンペーンや、道の駅を巡る楽しいスタンプラリーなどのイベントの準備も進めています。（詳細は、次号以降の観光ニュースでお知らせします。）

鳥取自動車道の全線開通により、ますます「速くなる！近くなる！鳥取県」へぜひお越しください。

編集・発行：鳥取県文化観光局観光政策課 電話 0857-26-7237 FAX 0857-26-8308 E-mail kankou@pref.tottori.jp

発行年月日：平成24年12月19日 県内外のマスコミ関係者の皆様に、地元の視点から県内観光スポットや関連イベント等を紹介します。この観光ニュースは、マスコミ等の皆様へ定期的にお届けし、記事等の参考にさせていただけるように心掛けて作っています。しかしながら、紙面には限りがあります。不明なところなどは気軽にお問い合わせください。複製・転載可。（一部画像、文章を除く。）

鳥取県観光情報は こちらから → <http://yokoso.pref.tottori.jp/>鳥取県観光情報ホームページ

なお、鳥取県観光情報ホームページ<http://yokoso.pref.tottori.jp/>は、以下の通り移管します。

期日／2013年1月15日（火）予定

移管先 URL／とっとり旅の生情報（鳥取県観光連盟）<http://www.tottori-guide.jp/>